

TOPIC

国立駅南口駅前広場基本設計(案)

市民アンケート調査を実施しました!

2023(令和5)年度から実施している国立駅南口駅前広場基本設計業務の内容を、市民のみなさまに広く知っていただき、そのうえで日頃感じていることや考えを共有していただくこと、また多くの方にご参加いただくことで、本計画への関心や共感を深めることを目的として、市民アンケート調査を実施しました。今回お寄せいただいたご意見の傾向を踏まえつつ、本計画の検討を進めてまいります。

実施期間

2025(令和7)年9月19日(金)
～2025(令和7)年10月31日(金)

実施方法

WEB アンケート、アンケート用紙※
※国立市役所等市内公共施設に設置しました。

回答数

230件 (WEB227件、紙3件)

たくさんのご回答、ありがとうございました!

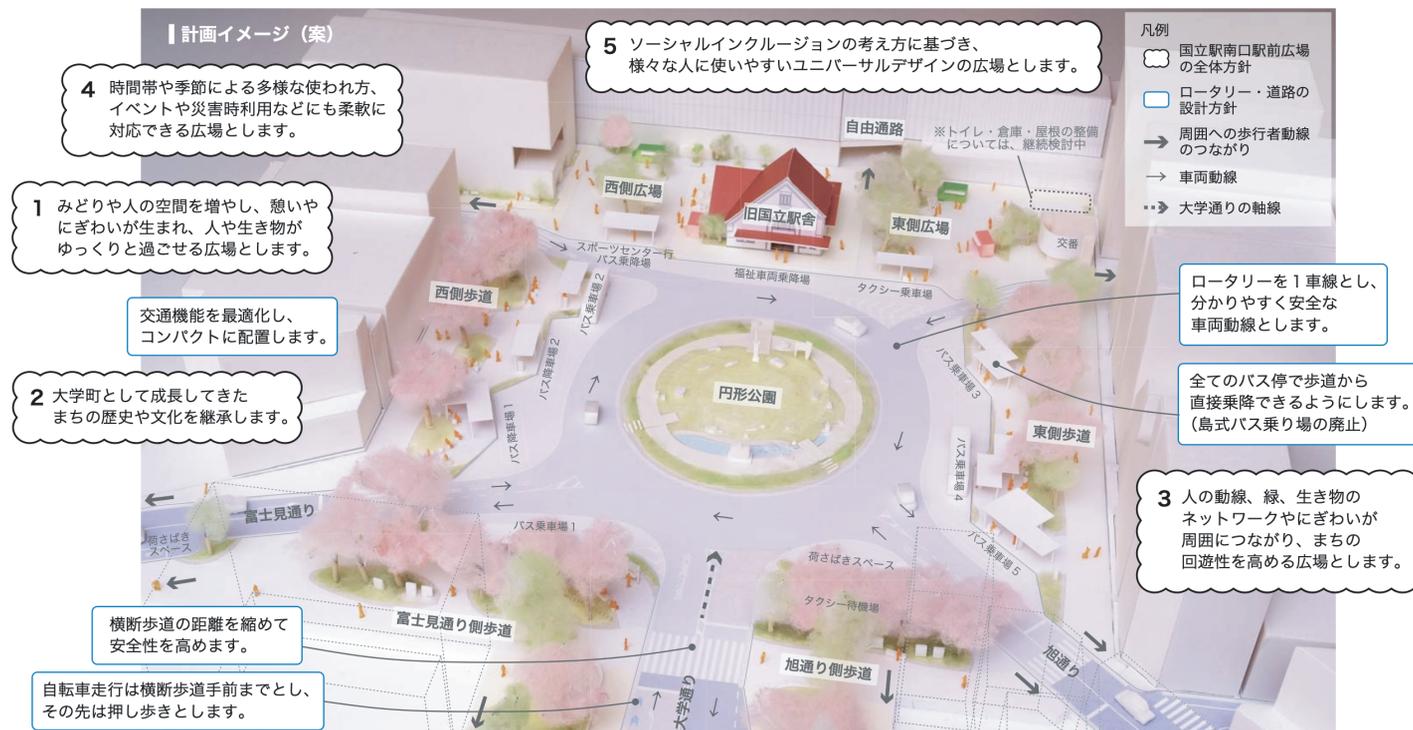
設計の「全体方針」と計画イメージ

設計の「全体方針」および現在の国立駅南口駅前広場の計画イメージを紹介します。この内容をもとに、今回のアンケートにおいて、全体方針への共感や、駅前広場利用への関心、完成後の関わり方などについてご意見を伺いました。

全体方針

- 1 みどりや人の空間を増やし、憩いやにぎわいが生まれ、人や生き物がゆっくりと過ごせる広場とします。
- 2 大学町として成長してきたまちの歴史や文化を継承します。
- 3 人の動線、緑、生き物のネットワークやにぎわいが周囲につながり、まちの回遊性を高める広場とします。
- 4 時間帯や季節による多様な使われ方、イベントや災害時利用などにも柔軟に対応できる広場とします。
- 5 ソーシャルインクルージョンの考え方にに基づき、様々な人に使いやすいユニバーサルデザインの広場とします。

計画イメージ(案)



※今後、関係者協議を進めるなかで、変更する場合があります。
※大学通りの1車線化との接続部分は、道路管理者および交通管理者と協議中です。

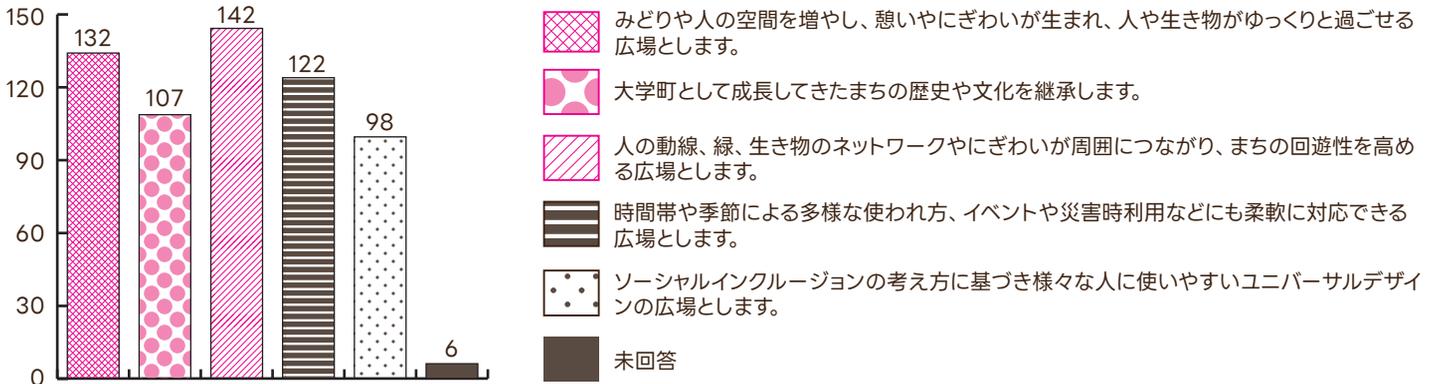
裏面にアンケート集計結果(一部抜粋)を掲載しています。

アンケート結果の一部をご紹介します

アンケートのうち、設計の「全体方針」への共感、駅前広場利用への関心、完成後の関わり方について、結果をご紹介します。

全体方針への共感

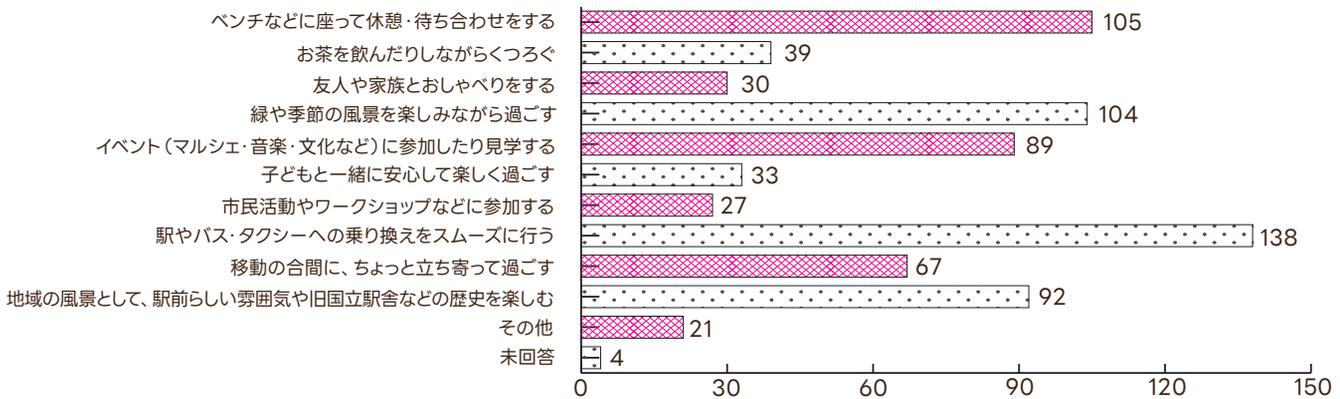
設計の「全体方針」のうち、大切だと思うもの、共感するものをすべて選択してください。



▶ 回答数に多少の差はあるものの、すべての項目に対して一定程度の共感が得られていることを確認できました。

駅前広場利用への関心

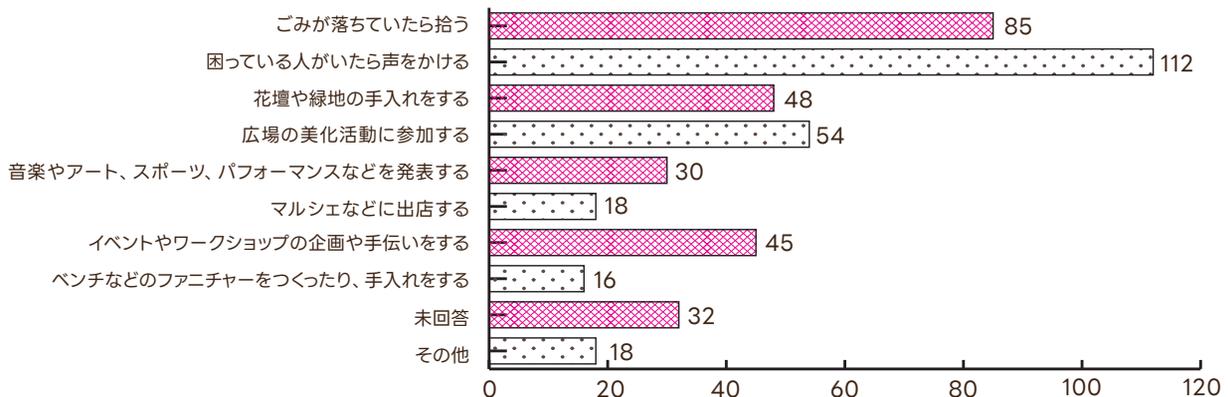
駅前広場の利用方法について、どのようなことに関心がありますか? (3つまで複数選択)



▶ 交通に関する利用への関心が最も多かったものの、人の居場所としての利用にも一定程度の関心があることが確認できました。

完成後の関わり方

新しい駅前広場が完成したら、新しい広場づくりに、どのような形で関わってみたいと思いますか?(3つまで複数選択)



▶ 困っている人への声かけやごみ拾いだけでなく、イベントやワークショップの企画や手伝い、ファニチャーをつくらしたり、手入れをすることなどについても、ニーズがあることが確認できました。

集計結果全体



上記以外にも、たくさんのご意見をいただいております。アンケート集計結果全体は、市のホームページに掲載しております。右記の二次元コードからご覧いただけます。